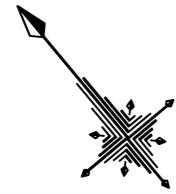
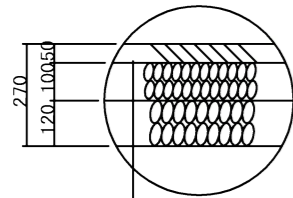


平面図

(S=1:1000)

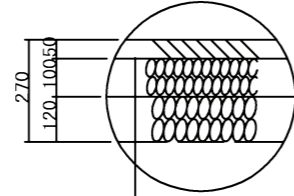


舗装構成 (5-1工区)



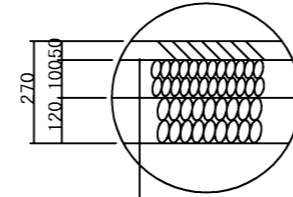
表層工:再生密粒度アスコン(13)
 上層路盤工:再生粒度調整碎石(RM-30)
 下層路盤工:既設流用
 交通量区分N3 設計CBR12 T=270

舗装構成 (5-2工区)

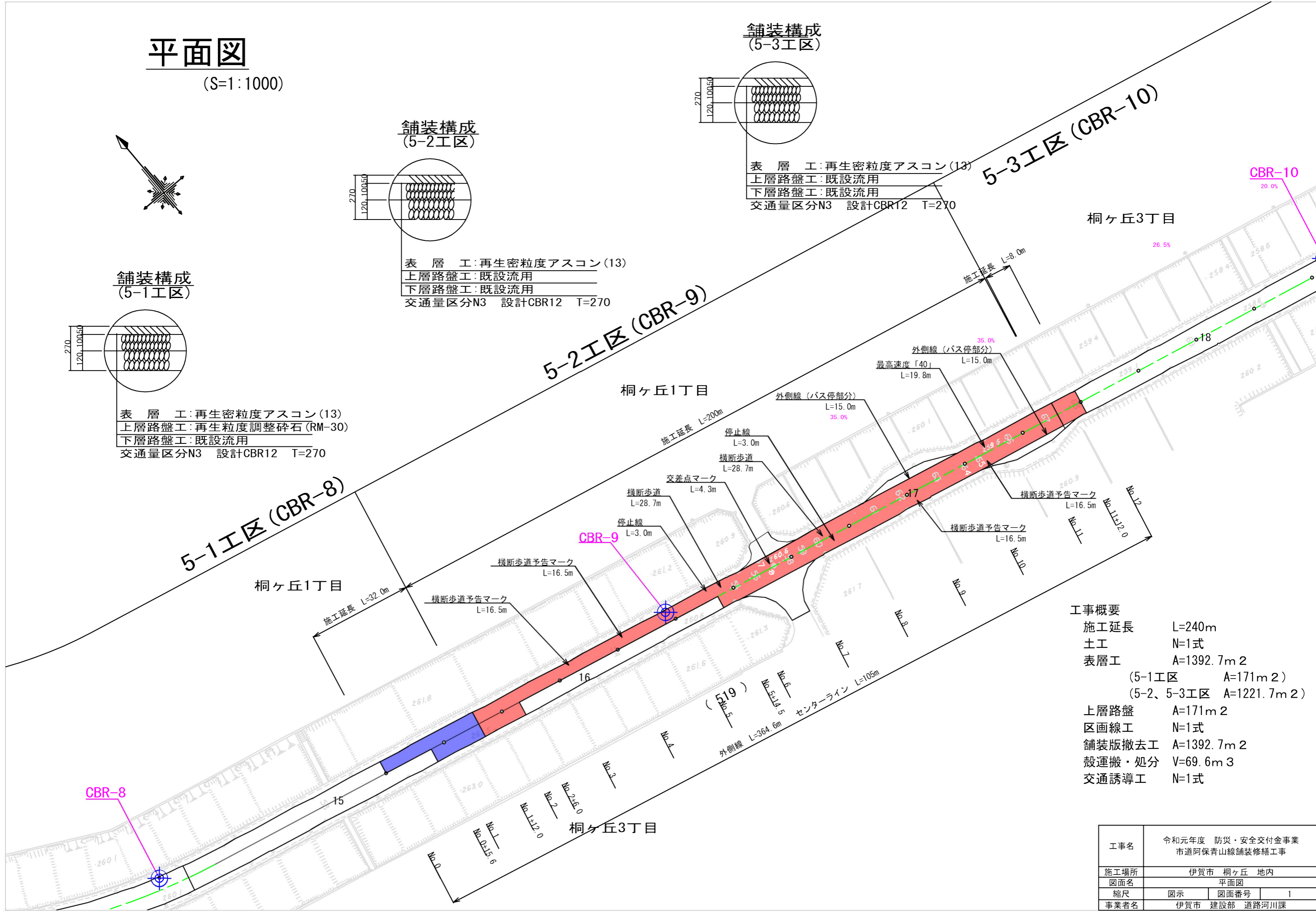


表層工:再生密粒度アスコン(13)
 上層路盤工:既設流用
 下層路盤工:既設流用
 交通量区分N3 設計CBR12 T=270

舗装構成 (5-3工区)



表層工:再生密粒度アスコン(13)
 上層路盤工:既設流用
 下層路盤工:既設流用
 交通量区分N3 設計CBR12 T=270



工事概要

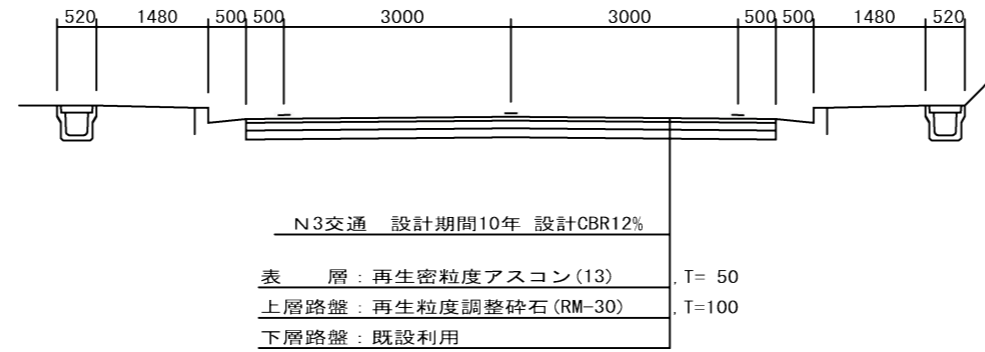
施工延長	L=240m
土工	N=1式
表層工	A=1392.7m ²
	(5-1工区 A=171m ²)
	(5-2、5-3工区 A=1221.7m ²)
上層路盤	A=171m ²
区画線工	N=1式
舗装版撤去工	A=1392.7m ²
殻運搬・処分	V=69.6m ³
交通誘導工	N=1式

工事名	令和元年度 防災・安全交付金事業 市道阿保青山線舗装修繕工事		
施工場所	伊賀市 桐ヶ丘 地内		
図面名	平面図		
縮尺	図示	図面番号	1
事業者名	伊賀市 建設部 道路河川課		

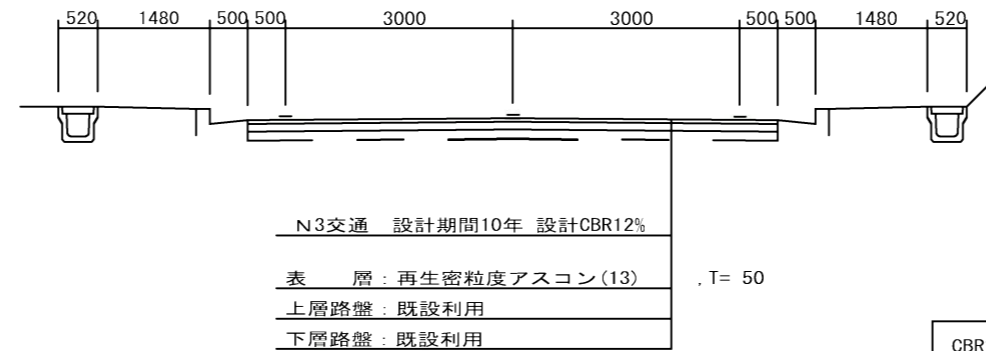
標準断面図

S=1:100

5-1 工区標準断面図 設計CBR12



5-2, 5-3 工区標準断面図 設計CBR12

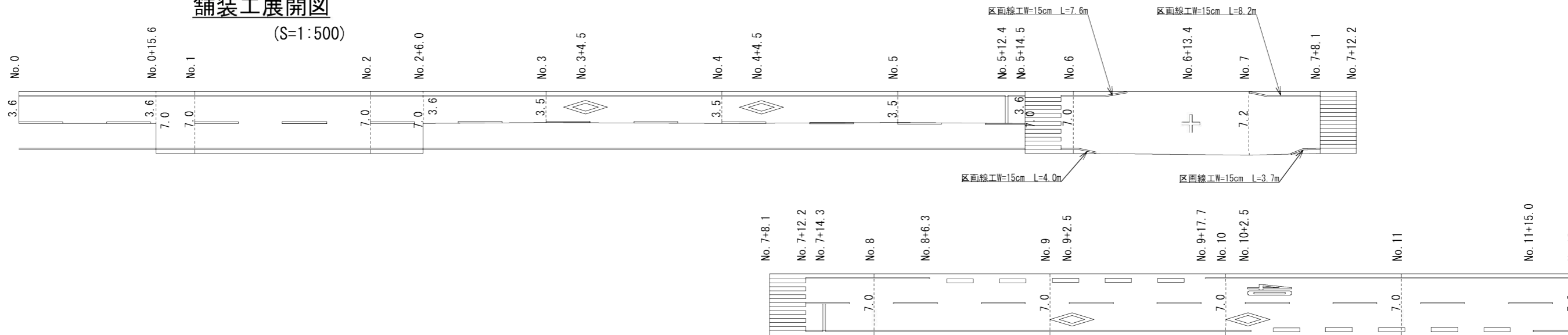


CBR調査を行った点での柱状図を各区間に展開しているが、その区間全体に既設路盤の存在を確認したわけではないので、施工の際は筋掘りを行い既設の路盤を確認した上で施工を行うこと。現況舗装厚がCBR柱状図より薄い箇所については監督員と協議し指示を受ける事。

工事名	令和元年度 防災・安全交付金事業 市道阿保青山線舗装修繕工事
施工場所	伊賀市 桐ヶ丘 地内
図面名	標準断面図
縮尺	図示 図面番号 2
事業者名	伊賀市 建設部 道路河川課

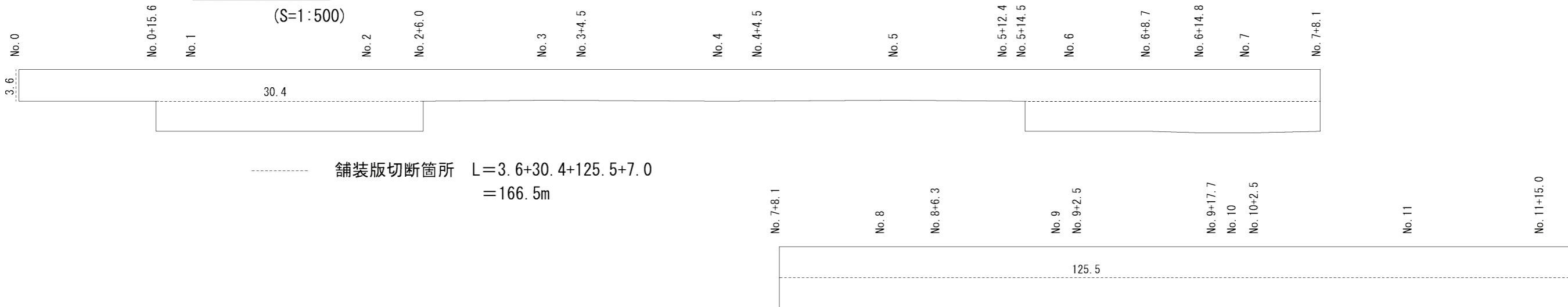
舗装工展開図

(S=1:500)



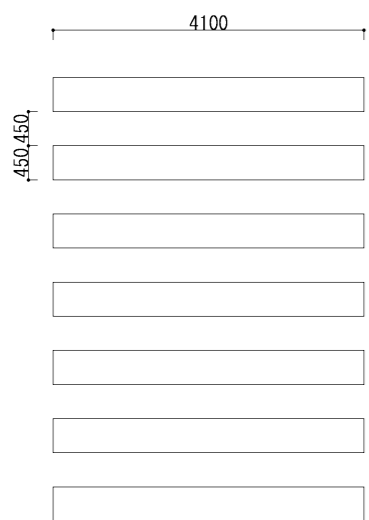
舗装版切断図

(S=1:500)



横断歩道

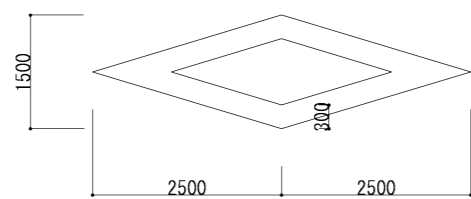
(S=1:100)



1箇所当り (w=45cm)
L=28.7m

横断歩道予告マーク

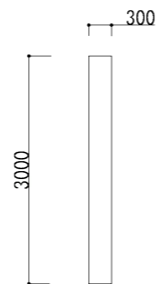
(S=1:100)



1箇所当り (w=30cm)
L=16.5m

停止線

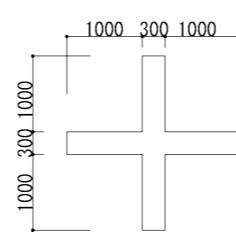
(S=1:100)



1箇所当り (w=30cm)
L=3.0m

交差点マーク

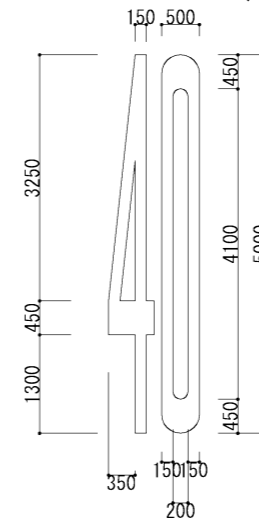
(S=1:100)



1箇所当り (w=30cm)
L=4.3m

最高速度「40」

(S=1:100)



1箇所当り
L=19.8m

バス停部分外側線

(S=1:100)



1箇所当り (w=45cm) L=15m

工事名	令和元年度 防災・安全交付金事業 市道阿保青山線舗装修繕工事		
施工場所	伊賀市 桐ヶ丘 地内		
図面名	展開図・工法図		
縮尺	図示	図面番号	3
事業者名	伊賀市 建設部 道路河川課		